

西毛広域幹線道路（高崎工区）バイパス整備事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

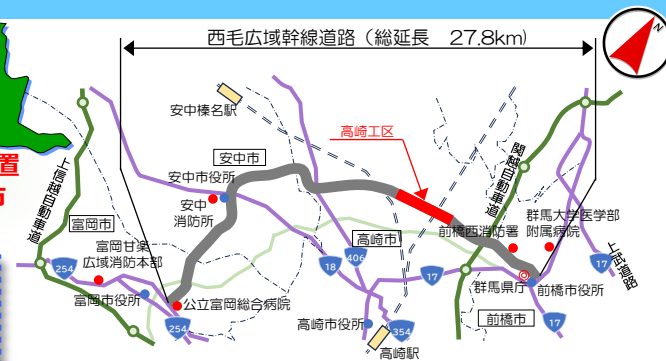
災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

地元
の
声

- ・災害時における安全な広域交通網を確保してほしい。（地元住民）
- ・箕郷地域から前橋・高崎方面に行くには、渋滞が激しい場所があり非常にアクセスが悪い。（地元住民）
- ・富岡から前橋への通勤時間が短くなるので、早く完成してほしい。（地元住民）

バイパス道路を
つくります

事業位置
高崎市



事業の概要

- 事業箇所: 高崎市棟高町～箕郷町下芝
- 事業内容: バイパス整備 延長 3.17km 道路幅 23.25～25.0m
- 事業期間: 平成26年度～
- 緊急輸送道路: 該当(第1次緊急輸送道路)
- 現在の交通量: 16,410台/日(現道) (R3年度)
- 計画交通量 : 26,900～29,600台/日(バイパス) (R22年度) 9,900～14,200台/日(現道)

事業前

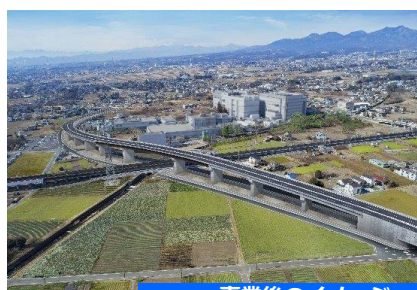
- ◆ 現道では通勤時間帯を中心に交通渋滞が発生しており、移動に時間がかかるため、高崎・安中～富岡を結ぶ防災・物流拠点集積エリア間の円滑な移動に支障があります。



事業前の状況

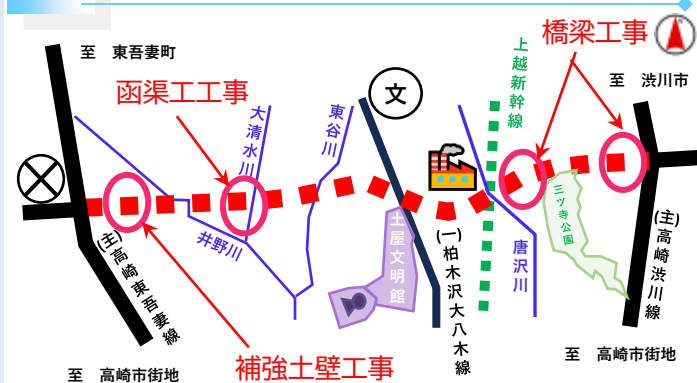
事業後

- ◆ バイパス整備により高崎・安中～富岡エリア間の移動が円滑になり、災害時における広域的な救命救助や被災地への支援物資輸送などが可能となります。



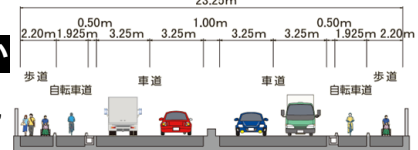
事業後のイメージ

事業の進捗状況(令和7年3月末現在)

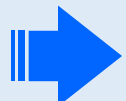


今、何をしているか

令和7年度は、用地取得を図りつつ、埋蔵文化財調査、道路改良工事、新幹線跨線橋の工事を実施します。



成果を示す項目	実施前
富岡市から群馬県庁までの移動時間	62分
渋滞長(浜川交差点)	400m



実施後(目標)
38分(24分短縮)
0m(400m減少)

事業のすすみ具合

事業開始●



● 事業完了